

『My City X』プロジェクト: 都市におけるデータの徹底活用と自治体経営の生産性・活力向上に向けて

関本義秀、櫻山武浩、小俣博司、瀬戸寿一
東京大学 生産技術研究所、空間情報科学センター

MY CITY FORECAST <http://mycityforecast.net/>

総務省ICT地域活性化大賞2016・奨励賞受賞

全体の将来推計フロー

- 国勢調査 ■自治体決算情報
- 国土数値情報 ■公共交通情報

現在・過去の都市の姿を表す
公共データ・オープンデータ

- 将来人口分布を推定
- 都市施設の配置推定
- 行政コストを算定
- 居住誘導エリアを指定した人口遷移を想定(※)
- 周辺人口で現状規模を維持できるか判定
- 推定した人口分布、施設立地に応じた変化

地域メッシュ5年ごとの生活関連指標の推定値
都市のコンパクト化を想定したシミュレーション

※: 将来人口分布の推定フロー

- 推定時の仮定
 - 市内の住宅需要は市内で満たされる
 - 都市計画に居住誘導がある場合、住宅の新規需要、更新の際には誘導地域に新たに住居を求めるものとする。誘導地域のデフォルト設定は平成22年度版人口集中(DID)地区。
 - 世帯数に比例して人口、市街地面積は増減する

